



7月29日には4年ぶりのわんこソーメン流しを～

ふじやまの夏は“七夕飾り”から



コロナのない夏！7月29日（土）には4年ぶりにわんこソーメン流しが開催されます。ふじやま公園独特の、カップに入った衛生的なソーメンが流れます。前回同様、混雑を避け待ち時間を減らすため午前11時から3回に分けて行います。

参加希望の人は往復ハガキに住所、氏名、参加人数、電話番号を書いて申し込んでください。（〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 本郷ふじやま公園）定員は150人、参加費は1人200円（支払いは当日）です。返信はがきで食べる時間帯をお知らせします。時間を指定することは出来ません。

上旬には今年も子ども達が手作りした七夕飾りが登場します。毎年飾っていたものに加えて、新たに子供たちに作ってもらった飾りが仲間入りします。願い事を書いて飾れるように、座敷には短冊、折り紙や筆記用具を準備します。飾りつけは7月4日（火）から8日（土）までです。4日、5日（水）には自宅でも飾れるよう笹竹を進呈します（数に限りがあります）。



今、らしくという言葉は難しい。男らしく、女らしくは論外だ。遠い昔、明恵上人という人は、「僧は僧らしく、俗人は俗人らしくあれ」と言っただけ。そんな言葉を思い出したのは、ふじやま茶会で古民家ゾーンに和服姿の女性があふれかえり、いかにも江戸時代の古民家らしい雰囲気だったからだ。しかし、お茶会の、らしい雰囲気を作り上げたのは和服姿だけではな

かった。陰で支えた会員ボランティアの力があつた。目立たず、自分の好きな範囲で、ちょっとオーバーに言えば社会貢献にかかわってみる…そんな自分らしいボランティア像を作っていけばいいなあ。

指定管理者 第4期がスタート

本郷ふじやま公園の管理運営は指定管理者制度により、本郷ふじやま公園運営委員会が実施しています。運営委員会の令和5年度総会が、書面審査で開かれ、指定管理者第4期の最初の年の予算や事業計画が承認されました。これまでの狩野亨事務局長に代わり新しく植野純寛が引き継ぎました。これまでのご協力を感謝するとともに「花のある公園」を継続する第4期をよろしくお願いします。

●今年もたくさん梅を漬けました

梅の収穫と梅漬けを5月31日、6月1日に、延べ約80人のボランティアで行いました。今年も豊作で収穫量は200kg超。一晩水につけヘタを取って、梅漬けや梅ジュースにしました。梅漬けは来春からのイベントなどで販売しますのでご期待ください。

梅雨時の花々が咲き誇っています

ふじやま公園の梅雨時にはアジサイ、キンシバイ、ビヨウヤナギ、ホタルブクロ、八重のドクダミ、ツツジなどなどが主屋ゾーン、園路、広場などあちこちに咲き競っています。環境創造局からの210株が加わったサツキツツジは梅林から長屋門への園路で、2年目を迎え元気いっぱい。5年目を迎えた成長した、あでやかなアジサイも見応えがあります。



●20周年記念ふじやま茶会が盛会でした



ふじやま公園の開園20周年を記念した茶会が5月21日に古民家主屋などで開かれました。濃茶（表・高島宋美さん）薄茶（裏・松永宋賢さん）立礼 薄茶（表・新野宋光さん）の茶道3席と香道（御家・高島露実さん）、点心の計5席の茶会で約100人が出席しました。和服姿の人たちが多く、古民家ゾーンが終日、華やかな雰囲気になりました。

●今年もグリーンサポーターが竹の間伐に協力

例年、栄区内の企業の新入社員教育などで行われているグリーンサポーター活動が、好天に恵まれた5月27日に竹林の間伐を行いました。常連になった信光社の新入社員の人たちをはじめ5人が参加、傾斜のある竹林で、慣れない竹の伐採や枝落としの作業や運び出しにたくさんの汗を流しました。



《 第6回ふじやま公園写真コンテスト開催 》

好評を博しているふじやま公園の第6回の写真コンテストを開催します。テーマは毎年恒例の「ふじやま公園」で、花でも古民家でも、また里山でも、公園を楽しむ人たちでも何でも結構です。締切は昨年同様8月31日(木)で、1人3点までの応募とします。応募はメールで hongofujiyama@hongofujiyama.jp へ。優秀作品は表彰します。題材の一つとして変化朝顔撮影会を8月13日(日)午前8時から予定しています。



今年も変化朝顔が形さまざま色とりどり



今やふじやま公園の名物になった江戸変化朝顔が苗床で順調に育っています。播いた種の数、45種約400個です。種の名称は番号と“青抱柳派青菜咲牡丹”のように漢字で表記されます。これは、種の元の姿、全草におよぶ性質・葉・茎・花の特徴を細かく表記するのが決まり。名称を見るのも楽しみです。咲くのは7月中旬～9月中旬。今からどんな変化した形や色を見せてくれるか楽しみです。

ふじやまだより と ホームページを主軸に 20 年の足跡 <広報部会>

20周年を迎えたふじやま公園の運営、イベントの立案・実施は、ボランティア会員のみなさまによって担われています。現在はコロナ禍で活動数が減っていますが、20年間ずっと支えられてきました。そんな活動の一端を今月号から中面で連載します。公園では、いつでもボランティア会員を募集しています。



『いろり塾かわら版』に始まった広報活動。

いまでは、ふじやまだよりだけでなく、ホームページの公開、更には、広報よこはまやタウン紙等の媒体を含め、広くみなさんにお届けする機会ができました。イベントを先取り、その内容を伝え、楽しかった思い出を文字や写真でお伝えすることが広報部会の使命です。

開園10周年にはプロジェクトを組織し、PR用DVDや散策マップ、公園を彩る四季の花マップを手掛け、皆様に提供しました。コロナ禍にあっ

て、数々のイベントが先送りされ、紙面づくりにも困難な部分があり、やむなく紙面の縮小に至ったこの3年間。これからは、より各方面にアンテナを高くはり、会員間のコミュニケーションを大事にしながら、分かりやすく情報を提供していかなければなりません。

一緒に活動してくださる方、是非、お声かけください。門戸を開いてお待ちしております。共に素晴らしい紙面づくりを楽しみませんか。

なお、既刊のふじやまだよりは創刊号からホームページのアーカイブでご覧いただけます。



令和5年7月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	1日(土)	古民家歴史部会 部会	9日(日)
農芸部会 部会 作業	中止 月曜日 木曜日	古文書解説勉強会	2日(日) 16日(日)
里山部会 作業	1、8、15、22、29日 いずれも土曜日	歴史探訪	休止します
工作棟部会 部会	26日(水)	クリーンアップ	4日(火) 18日(火)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	広報部会	8日(土)
		ふじやまだより編集会議 印刷	12日(水)
		ホームページ制作打合せ	25日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限 定員
子ども工作教室	7月30日(日) 10時～12時	夏休み子ども工作 水鉄砲を作ろう !!	無料	7月25日(火) 10名
親子そば打ち体験教室	8月19日(土) 10時～12時	手打ちそばの基本を親子で 学びましょう。自分で打った そばを試食します。	1,100円	7月31日(月) 5組 小学3年生～6 年生と保護者

(1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろり端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう

日 時：7月20日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端 定 員：10名 当日先着順 無料

★ 夏の収穫体験を7月2日(日)に行います！ 例年秋のイベントとして行われてきた

収穫祭を今年は夏にも親子収穫体験として行います。収穫するのはジャガイモ。混雑を避けるために2回に分けて親子(子供は小学3年生まで)10組ずつ収穫します。申込みは往復はがきかFAXで下記の公園事務所まで、締め切り26日(月)。はがきまたはFAXで1枚1組で申込み多数の場合は抽選です。申し込みには親子氏名、学齢、住所、電話番号を忘れずに記入してください。農芸部会の会員が春から丹精込めて育てたジャガイモをうまく掘り出してください。同時に会場で、バイバイ笛を作る子ども工作も行います。

★ 歴史探訪 第162回 7月5日(水) 鎌倉五山を巡る 以降を都合により休止します

再開の場合は、ふじやまだより・ホームページなどでお知らせします

★ ふじやま公園来園者数 5月来園者数 2,376名 5年度累計 3,991名

・開館時間：9時～17時 ・入館料：無 料 ・休館日：毎月第一水曜日 7月5日(水)

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：045-896-0590 FAX：045-896-0593

